

## 2023年10-12月期GDP速報（1次速報値）

### ～ ポイント解説 ～

令和6年2月15日

内閣府経済社会総合研究所

国民経済計算部

#### [ 1 ] GDP成長率

2023年10-12月期のGDP成長率（季節調整済前期比）は、1次速報値において、実質は0.1%（年率0.4%）と2四半期連続のマイナス成長となった。名目は0.3%（年率1.2%）となった。

#### [ 2 ] GDPの内外需別の寄与度

実質GDP成長率（季節調整済前期比）に対する内外需別の寄与度を見ると、国内需要（内需）は0.3%と3四半期連続のマイナス寄与となった。財貨・サービスの純輸出（外需）は0.2%と2四半期ぶりのプラス寄与となった。

#### [ 3 ] 需要項目別の動向<sup>1</sup>

##### （1）民間需要の動向

民間最終消費支出については、実質0.2%と3四半期連続の減少となった。外食や衣服等が減少に寄与したとみられる。

民間住宅については、実質1.0%と2四半期連続の減少となった。

民間企業設備については、実質0.1%と3四半期連続の減少となった。

民間在庫変動のGDP寄与度については、実質0.0%となった。実質の在庫残高が2023年7-9月期から10-12月期にかけて増加幅を縮小したことから（2023年7-9月期1.3兆円、10-12月期1.1兆円）その変化分（0.1兆円）がGDP成長率に対してマイナスに寄与した<sup>2</sup>。

<sup>1</sup> 季節調整済前期比について解説。

<sup>2</sup> 実額はいずれも実質季節調整値（年率表示）。

## ( 2 ) 公的需要の動向

政府最終消費支出については、実質 0.1%と2 四半期ぶりの減少となった。医療費等が減少に寄与したとみられる。

公的固定資本形成については、実質 0.7%と2 四半期連続の減少となった。公的在庫変動のGDP寄与度は、実質0.0%となった。

## ( 3 ) 輸出入の動向

財貨・サービスの輸出については、実質 2.6%増と3 四半期連続の増加となった。知的財産権の使用料等が増加に寄与したとみられる。

財貨・サービスの輸入については、実質 1.7%増と2 四半期連続の増加となった。鉱物性燃料等が増加に寄与したとみられる。

## [ 4 ] デフレーターの動向

GDPデフレーターについては、季節調整済前期比で0.4%となった。国内需要デフレーターは前期比0.4%となった。

GDPデフレーターの前年同期比については、3.8%となった。

## [ 5 ] 2023 年のGDP

2023 年の実質GDP成長率は、前年比1.9%と3 年連続のプラス成長となった。民間最終消費支出(寄与度0.4%)、民間企業設備(寄与度0.2%)、政府最終消費支出(寄与度0.2%)がプラスに寄与したことなどから、内需が0.9%とプラス寄与となった。外需も1.0%とプラス寄与となった。

名目GDP成長率については、前年比5.7%と3 年連続のプラス成長となった。民間最終消費支出、民間企業設備、政府最終消費支出、公的固定資本形成等がプラスに寄与したことなどから、内需が3.6%とプラス寄与となった。外需も2.1%とプラス寄与となった。

GDPデフレーターについては、前年比3.7%と2 年連続の前年比プラスとなった。

## [ 参考 ]

### [ 1 ] G N I ( 国民総所得 ) の動向

2023年10-12月期の実質GNI成長率は、季節調整済前期比で0.0%（年率0.1%）と2四半期ぶりのプラスとなった<sup>3</sup>。海外からの実質純所得（寄与度0.2%）がプラス寄与となった一方で、交易利得（寄与度0.0%）がマイナス寄与となった。名目GNI成長率については、季節調整済前期比で0.5%（年率1.8%）と2四半期ぶりのプラスとなった<sup>4</sup>。

2023年の実質GNI成長率は、前年比2.5%となった。海外からの実質純所得（寄与度0.2%）がマイナス寄与となった一方、交易利得（寄与度0.9%）がプラス寄与となった。名目GNI成長率は、前年比5.3%となった。海外からの純所得（寄与度0.0%）がマイナス寄与となった。

### [ 2 ] 雇用者報酬の動向

2023年10-12月期の名目雇用者報酬は、前年同期比で1.4%増、季節調整済前期比で0.4%増となった。前年同期比については、一人当たり賃金、雇用者数がともに増加に寄与した。実質雇用者報酬については、前年同期比で1.9%、季節調整済前期比で0.1%となった<sup>5</sup>。

2023年の名目雇用者報酬は、前年比1.8%増となった。実質雇用者報酬は、前年比1.8%となった。

（以上）

---

<sup>3</sup> 実質GNI = 実質GDP + 海外からの実質純所得 + 交易利得

<sup>4</sup> 名目GNI = 名目GDP + 海外からの純所得

<sup>5</sup> 実質雇用者報酬は名目雇用者報酬を家計最終消費支出（除く持ち家の帰属家賃及びFISIM）デフレーターで除して算出した参考値。